

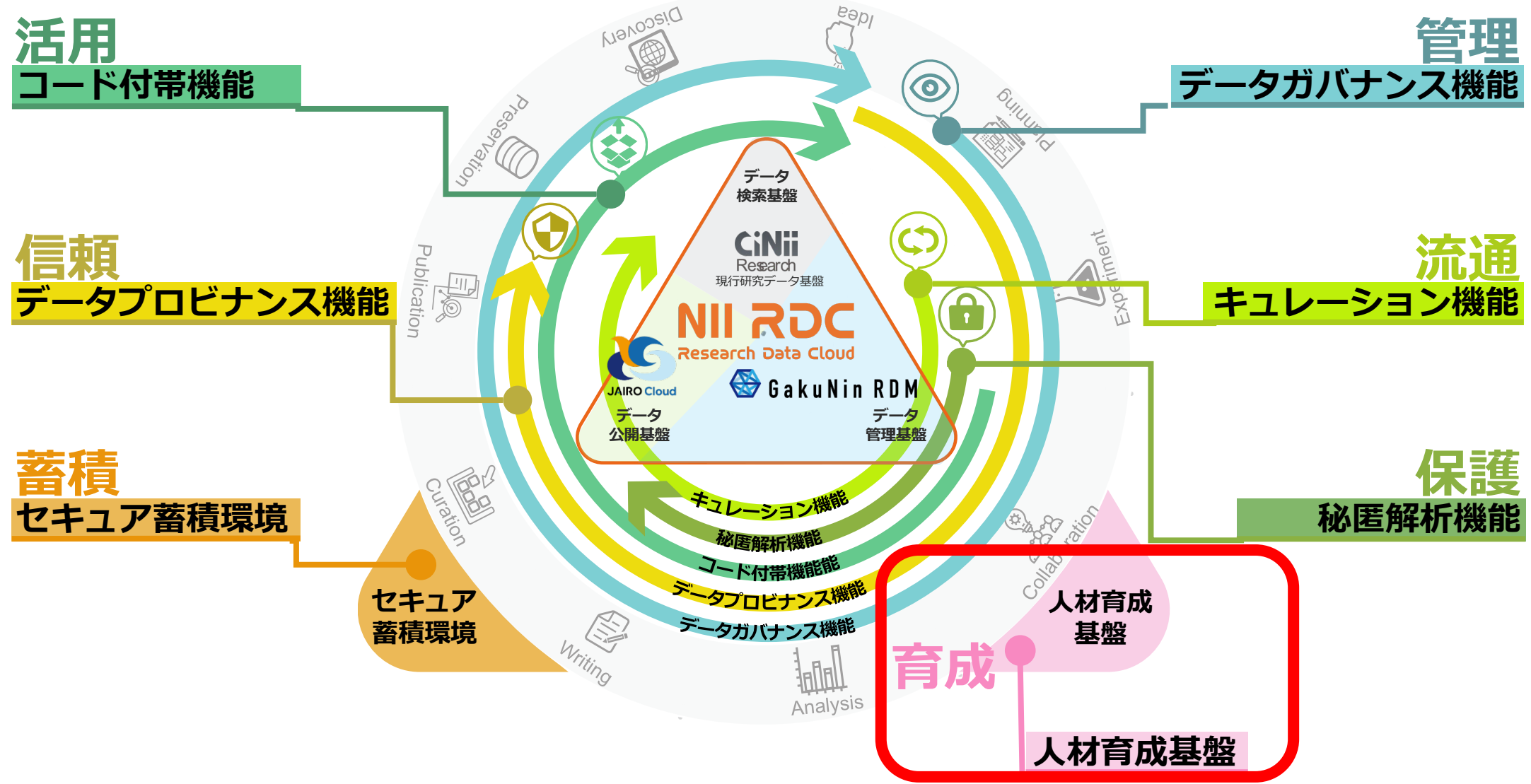
学認LMS

オープンサイエンス基盤研究センター

古川 雅子

学認LMSとは

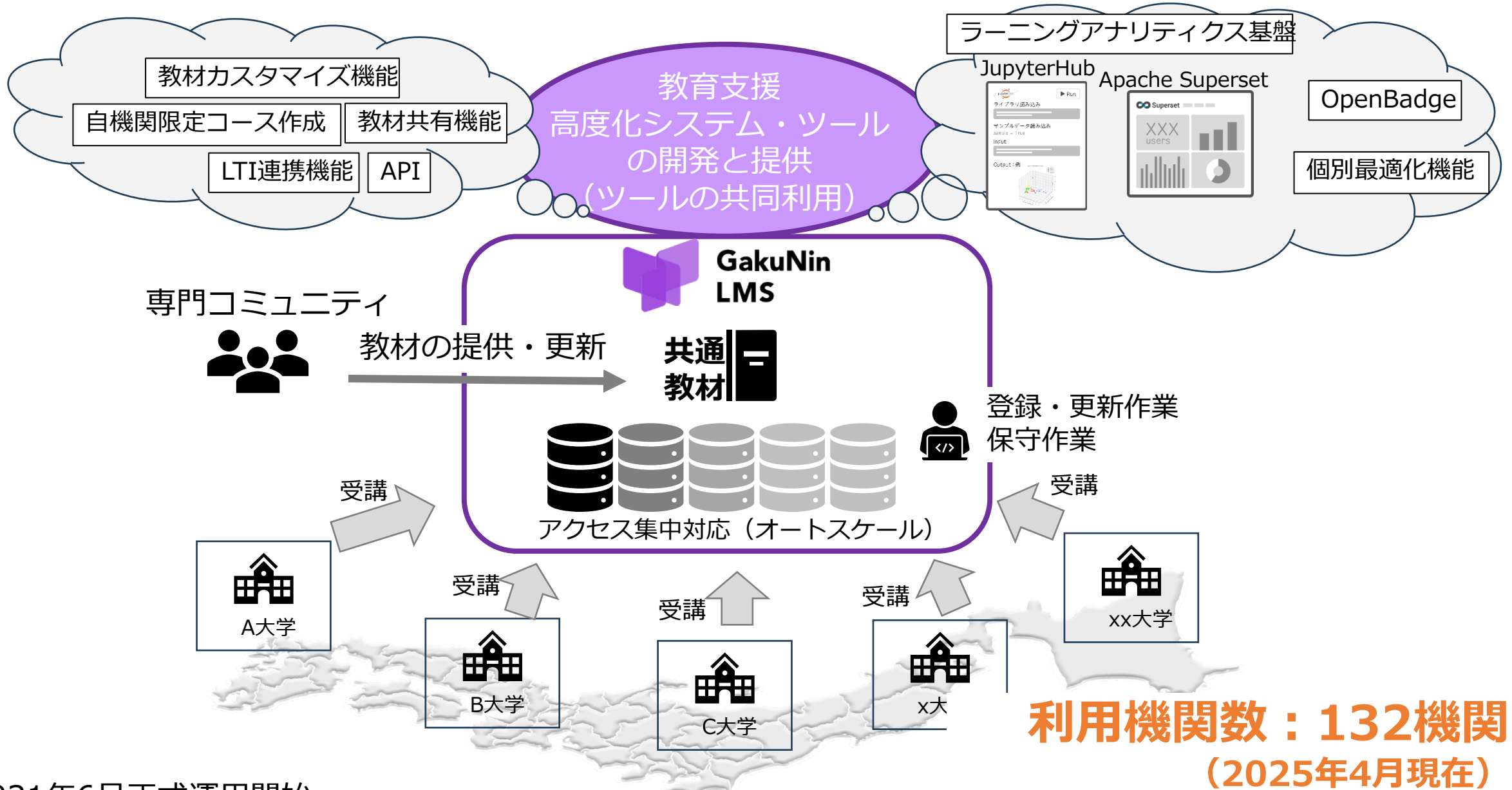
NII RDCの人材育成基盤を担う学習管理システム



学認LMSの特徴

- ✓ **専門グループが作成・更新する共通教材を利用可能**
→ 教材の質を担保しつつ、各大学での教材作成の負担を軽減します。
- ✓ **教材のカスタマイズが可能**
→ 共通教材の一部を編集し、学内研修に適した形で提供することができます。
- ✓ **学認によるシングルサインオン対応**
→ 各機関で普段お使いのIDとパスワードでログインでき、新たなアカウント発行は不要です。
- ✓ **機関ごとの受講者管理が自動で可能**
→ 所属情報に基づき受講者が自動的に分離グループに配属され、学習履歴も機関別に把握できます。
- ✓ **中央管理によるLMS運用とコスト削減**
→ LMSの保守・運用は一括管理され、各大学でのサーバー運用やメンテナンスは不要です。

導入実績



利用機関数：132機関
(2025年4月現在)

2021年6月正式運用開始



Advancing Open Science with Research Data Platforms